

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや
ちくさ
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 〒44 千種区池下一丁目4番18号
井上ビル4F D号
Tel 763-5110
会長 水野民也

No.25 (1982~1983)

MANKIND IS ONE-
Build Bridges of Friendship
Throughout the World

人類はひとつ
世界中に友情の橋をかけよう
1982~83年度 R I 会長 向笠広次

第25回例会 昭和58年2月8日(火)晴

◇“我等の生業”

◇出席報告

会員 47名 出席 33名

出席率 72.34%

◇前回 2月1日(修正出席率)100%

make up

深見君(2/5守山), 橋本君(1/26生), 加藤(保)君(2/7東), 菊池君(2/2和合), 菅原君(2/3瑞穂), 杉山君(2/3瑞穂)

◇ビジター紹介 57名

◇誕生日祝福

樋田君(2/13), 西川君(2/12)

◇ニコボックス

堀場君(残念ながらトロント大会に参加できません。大会参加が一人でも多くなるよう祈っております), 林君(皆様よりの火事見舞ありがとうございました), 成田君(2月ゴルフ会優勝しました), 古川君(先回の海外出張の報告させていただきます), 大口君(F S M, 楽しく過ごさせて頂いたので), 大谷君(入会祝), 樋田君(誕生祝), 日下君(結婚祝), 鈴木(猛)君(結婚祝)

◇三輪副幹事報告

1. 2月11日(金)のインターシティゼネラルフォーラムに登録された方はお忘れなく御出席下さい。

◇林君挨拶

このたび弊社本社並びに倉庫被災に際し、さっそく丁重なるお見舞いを賜り厚く御礼申しあげます。どうもありがとうございました。

◇新入会員紹介



氏名 大谷 和雄 君
生年月日 昭和5年4月1日
事業所 学校法人 桜花学園
千種区内山3-11-17
地位 常務理事
自宅 昭和区北山町3-9
推薦者 黒須一夫
職業分類 短期大学
委員会 親睦活動

◇水野(民)会長挨拶

第25回例会がfire side meeting と同時とゆうことで開催できることを感謝致します。会合、会議、協議会のことについては、先にもお話したことがあります。RCには、fire side meeting・buzz session・panel discussion等々の会合があります。

fire side meetingは、文字通りの火を囲んでの会議、炉辺の集りであり、アメリカのRCなどでは、各委員会はそれぞれ独立して、委員長や委員の家庭で家族的に打ちとけ、くつろいだ形で行なわれております。つまり形式にこだわらない会議であります。

本日は千種RCのはじめての fire side meeting であります。各委員会は、それぞれ輪になって、委員長とか委員とかの枠をはずれて、各委員会を如何によくするかと言うことを、フランクに語り合って頂きたいと思

います。話題のきっかけとしてご参考までに
 申し上げるならば……

①他のRCではどんな例会をもっているか。

②国際奉仕も先ずトロントへ行き、国際大会を見て、外国人はどんなだろう、そこへ行き sister RC はどうしたらよいだろう。

③社会奉仕も地域は何を求めているだろう、530運動もゴミ箆0運動に進歩している、これはどうしたらよいだろう。

④職業奉仕についても、次の次の例会は、ポーリングで行ないます。その時の見た感じまた一生懸命やっていますが、お気付の点の話等も結構ではないだろうか。

⑤クラブ奉仕の方で、出席について殆んどの方が100%、1~2名の欠席によりRCの%が下る、決して競争ではないが…。

⑥職業分類 未充填について

⑦会員増強 50名まで…

⑧選考について

⑨会報 読んで頂くために

⑩親睦 日帰りの旅行、書道の会、写真の趣味、RCの歌その他

⑪雑誌 「ロータリーの友」への投稿

⑫Program 年間 Program の検討…

⑬広報 小新聞でも結構…

⑭情報 私、委員長が勉強不足なのでより勉強をと思います。

⑮S. A. A. 出来るだけたく、でも笑いのあるS. A. A.でありたい。

⑯ニコBOX どうしても固くなりがちです、笑いのある方法を考えましょう。

いま申し上げたことは、ほんの一例でございます。時間も限られております。食事をしながらでもお続けいただき、よりよいRC、よりよい委員会のためのよりよい meeting をお願いしたいと思います。

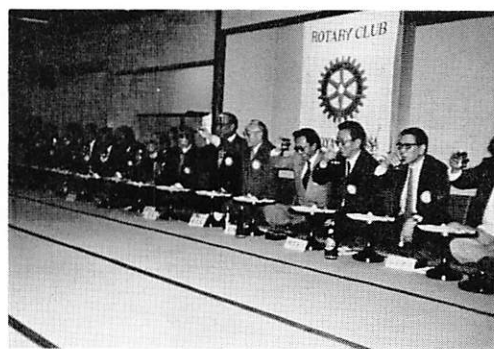


—ファイアサイドミーティング—

◇乾杯

古川副会長

会長挨拶後、それぞれ委員会ごとに寄り集ってのミーティングが和気あいあいの中に行なわれました。



◇晩さん会

時間の経過と共に委員会ごとの輪は波紋の広がるように次第に全体の輪となり、他委員会との盃の交換、仕事の話、世間の情勢等々話しは弾み楽しいひとときを過ごしました。なかでも乾杯の時の古川副会長のマニラでのRC例会出席のお話しは興味深く、皆さんが強い関心を示しながら聞き入っておられました。

◇昭和57年12月度分區別会員数及び出席率

分 区	クラブ名	会員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 数 月 数	増 減
尾 張 第 一 分 区	半田	62	95.77	5	62	0
	半田南	44	98.30	4	44	0
	東知多	45	95.21	4	47	-2
	名古屋屋	221	97.34	4	221	0
	名古屋東	96	98.91	4	96	0
	名古屋北	98	99.57	5	99	-1
	名古屋名北	50	100.00	5	50	0
	名古屋名東	54	100.00	4	54	0
	名古屋南	117	99.62	5	118	-1
	名古屋港	104	100.00	5	104	0
	名古屋瑞穂	57	99.30	5	57	0
	名古屋守山	79	98.14	4	79	0
	名古屋中	97	99.21	4	98	-1
	名古屋西	144	97.59	5	144	0
	名古屋東南	83	100.00	5	83	0
	名古屋和合	72	100.00	5	72	0
	東海	51	96.47	5	52	-1
常滑	58	94.76	5	59	-1	
名古屋千種	40	99.38	4	40	0	
	19C	1,572			1,579	-7

◇次回例会（2月15日）

卓話“海外との共存共栄Part I”
 会 員 安藤銀之助 君

◇次々回例会（2月22日）

卓話“最近の景気雑感”
 会 員 河合美雄 君
 卓話“抗生物質創成期”
 会 員 水野民也 君